

推進しました!

PICK UP!

“次世代を担う企業の誘致”に向けた取組みがスタートします!

次世代を担う
企業の誘致▶



▼私は本年2月定例会で「半導体関連産業を誘致し産業振興を図る“熊本県”や“北海道”の取組みを踏まえ、県は次世代を担う国内外の企業誘致にどのように取り組んでいくのか」と質問▼そしてこのたび、半導体産業の誘致に向け先端成長産業を対象とした新たな優遇制度が創設されることとなりました▼大型投資を呼び込めるよう戦略的に誘致活動に取り組むとの県の意向を全力で後押ししてまいります

新規		令和6年度9月補正予算(案)	
5 えひめ先端成長産業投資加速化事業費		予算額 7,974千円	
15	新事業・サービス産業の成長促進と企業誘致	現状値	3,441,824千円 (R1年度)
16-2	企業誘致・雇用の確保	目標値	3,649,760千円 (R6年度)
16-2	企業誘致・雇用の確保	現状値	6,527千円 (R5年度)
16-2	企業誘致・雇用の確保	目標値	6,863千円 (R6年度)

事業イメージ	KPI	事業概要
現状	①半導体や蓄電池などは、世界市場が急拡大 企業は生き残りをかけて、新規投資を計画・実施 [市場規模] 半導体 50兆円(2020年)→100兆円(2030年) 蓄電池 5兆円(2019年)→40兆円(2030年)	1 えひめ半導体産業ネットワーク強化事業 7,974千円 大型半導体企業の誘致には、産業用地、水資源、サプライヤーの存在に加えて、「半導体人材」の供給が不可欠であることから、県内関連企業や大学・高等技術専門学校が連携した共同事業体を設置し、半導体人材を育成するための仕組みづくりを進め、県内立地の優位性をPRすることで投資を促進する。
課題(誘致の壁)	①大規模産業用地の不足 (R5から取組みスタート) ②投資を促す奨励金が見劣り (近隣県と最大2.0倍の差) ③サプライチェーンを支える県内関連企業の人材確保等	○「えひめ半導体産業ネットワーク」(仮称)の設置・運営による人材育成の仕組みづくり [構成: 半導体関連企業、愛媛大学、新居浜工業高等専門学校、国、県・半導体産業誘致アドバイザーの設置 ○半導体展示会やHPを活用した本県の人材育成基盤や立地環境等のPR
対策	①優遇制度(奨励金)の創設 ✓先端成長分野を重点的に支援 ②県内関連企業や高等教育機関のネットワーク強化による半導体人材の育成・確保 ✓大型半導体企業の誘致促進	目標する方向 ・半導体デバイス企業又は製造装置企業の誘致・大型投資 ・県内関連企業の製造・加工・工場建設の促進 ・生産に必要な半導体関連企業や事業所の誘致促進等

PICK UP!

ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書が可決されました!

ひきこもり
支援基本法▶



▼内閣府の調査によると、ひきこもり状態にある人は全国で約146万人と推計され、幅広い世代のニーズに対応した支援が求められています▼17年前、私が初質問で取り上げたひきこもりの問題は、当時ほとんど社会的に認知されていませんでした▼ひきこもりの長期化や高齢化が進み、いわゆる“8050問題”として大きな社会問題となる中、ひきこもりの方が全国どこでも必要な支援を受けられるよう特化した新たな法律の制定が必要だとの思いから発意し全会一致で可決されました▼法制化の実現とひきこもり支援の拡充強化に引き続き取り組んでまいります

プロフィール PROFILE



- 生年月日/1964年1月22日
- 学歴/今治西高校、香川大学経済学部卒
- 職歴/㈱ADKホールディングス勤務を経て現職
- 当選/5回(2007年4月～)
- 会派/公明党(県幹事長)
- 常任委員会/総務企画委員会
- 特別委員会/地方創生・産業振興対策特別委員会
- 役職/観光・文化振興議員連盟(理事)
- スポーツ振興議員連盟(理事)
- 地域公共交通活性化促進議員連盟(理事)
- 高速自動車道路整備促進議員連盟(理事)
- 太平洋新国土軸建設促進議員連盟(理事)
- 防衛議員連盟(理事)等
- 資格等/愛媛県行政書士政治連盟顧問、防災士

ほましポ

2024 秋冬号

愛媛県議会議員 (発行日)2024年11月
木村ほまれの県政レポート (発行人)木村 誉

[事務所]
〒790-0003 松山市三番町7丁目6-2-201
TEL/FAX 089-935-8940
メール homasan@gmail.com

地域の声を 県政に。

Bringing the voices
of the community
to the prefectural
government.

愛媛県議会議員 木村ほまれの県政レポート

ほましポ

2024 秋冬号



向寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、先般開催された県議会9月定例会は、防災・減災対策などを柱とした106億6738万円の一般会計補正予算及び理事者提出の13議案、そして私もプロジェクトメンバーの一員として取りまとめを行った「えひめの豊かな海と漁業を育む水産振興条例案」の計14議案を可決し、閉会しました。今号では、9月定例会での私の代表質問や委員会質疑をはじめ、今年度上半期の諸活動についてダイジェストでご報告させていただきます。

今夏、地元松山市で発生した土砂災害では3名の尊い命が奪われました。あらためて犠牲となられた方々のご冥福を心からお祈りいたしますとともに、被災された多くの方々にお見舞いを申し上げます。

元日の能登半島地震、4月の豊後水道を震源とした地震、8月の日向灘地震といった大規模災害が相次ぐ中、“南海トラフ地震の足音がより近づいている”と不安を感じる県民の皆様に対し、安全と安心を広げるべく、冷静に、着実に、予断と油断を排しながら、県として防災減災対策の拡充強化を急がねばなりません。そのほか人口減少対策や地域経済の活性化など山積する県政課題について1つ1つ解決を目指しながら、希望あふれる愛媛の未来を皆様とともに拓いてまいりたいと思います。

引き続き今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

2024年11月吉日

愛媛県議会議員 木村 ほまれ

木村ほまれ
公式アカウント

LINE
ライン



FACEBOOK
フェイスブック



Instagram
インスタグラム



HOME PAGE
ホームページ



皆様の思いに寄り添い、課題の解決に、全力!



9月定例会
代表質問/答弁概要

質疑の全文は
こちら▶

耐震化の新たな取り組みについて



Q 今後ますます増加が見込まれる単身世帯や独居高齢世帯を視野に入れ、県として、耐震シェルターや耐震ベッドなど「耐震空間」の確保に向け、どう取り組むのか?

A 能登半島地震後において、大規模地震から命を守るためには、住宅の耐震改修とともに耐震シェルター等の設置も有効な選択肢の一つであることが改めて示されたことから、県として市町と連携し、出前講座を活用した耐震シェルター等の情報提供等に努め、総合的な住宅の耐震化を推進してまいりたい。

災害時のトイレカー整備について

Q 県として、市町のトイレカー整備促進にどのように取り組んでいくのか?

A 大型トイレカーをモデル的に導入する経費を9月補正予算案に計上したところだ。県が整備する大型トイレカーは、県内市町で主に整備されている小型車両よりもトイレの数が多く、多目的トイレも備えた多機能型とすることで、市町と役割分担を図り、導入後は、各種防災訓練や市町対象の研修会、自主防災組織の意見交換会等に合わせて、展示会・体験会を実施することにより、市町のトイレカー整備につなげていきたい。また、県及び県内全市町による相互応援協定締結に向け協議を始め、大規模災害時に被災地で円滑に活動できる仕組みを構築することにより、チーム愛媛で避難所の衛生環境の確保・向上に取り組んでまいりたい。



四国新幹線の導入について

Q 四国新幹線導入に向けた課題解決と開業目標についての考えはどうか?

A 四国新幹線の必要性や経済効果等への理解促進と、四国全体の機運醸成が課題と認識している。また、多額の建設費や並行在来線の運営方法など将来的な地元の財政負担も課題だが、新幹線ネットワークは本来、すべての国民が等しく享受できるサービスであるべきであり、国に対して法定調査の早期実施に加え、予算の拡充や新たな財源の活用により新幹線整備の仕組みを抜本的に改革するよう強く要望しているところ。開業時期については、リニア中央新幹線大阪延伸と時期を合わせて四国が新幹線で繋がることで広域経済圏が形成され、四国創生の起爆剤になることから、そのタイミングをにらみ早期実現に向けて粘り強く取り組んでまいりたい。



その他の質問項目

- 市内文化財の防災減災対策について
- 総合的な空き家対策について
- 市町と連携した災害対応力の強化について
- 住宅耐震化の促進について
- 岸田政権に対する評価等について

常任委員会での質問・提言

今年度、私は総務企画委員会に所属となり、7月と10月に行われた委員会では…

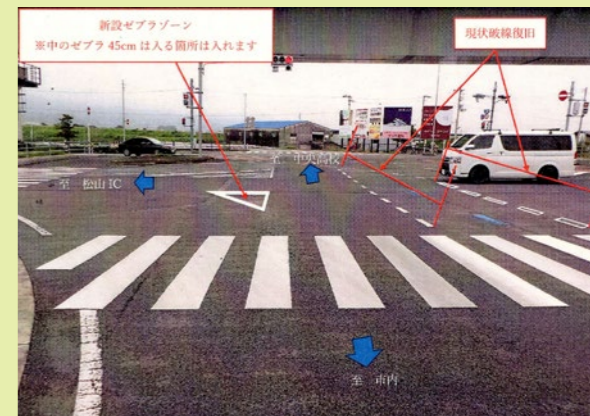
総務部に対し、

- 新たな市町の連携施策
- ふるさと納税・企業版ふるさと納税
- 県庁第二別館の建て替え
- 公益通報制度について

企画振興部に対し、

- 物流の2024年問題
- ふるさと納税災害支援寄附金
- えひめデザインウィーク2024
- 四国新幹線NHKドラマ誘致などについて
質問・提言を行いました。

県民相談 皆様のお声を、1つつかちに!



松山市古川3丁目の県道久米垣生交差点の誘導表示が分かりにくいとお声を頂き、本年8月、改良工事が完成しました

2024年度上半期の主な活動

<p>4月</p> <p>豊後水道を震源とする地震の被害調査 (愛南町)</p>	<p>5月</p> <p>愛媛県植樹祭 (松山市)</p>	<p>6月</p> <p>新玉地区防災大会 (松山市)</p>	<p>9月</p> <p>愛媛労働局視察 「がん治療と仕事の両立支援等について」 (松山市)</p>	<p>【定例街頭演説】</p> <p>毎週月曜日をはじめ 県下各地で活動報告</p>
<p>7月</p> <p>松山市緑町土砂災害の被害調査 (松山市)</p>	<p>8月</p> <p>9月補正予算編成に関する会派要望</p>	<p>10月</p> <p>JR松山駅付近高架化完成式典 (松山市)</p>		